

🎥 講義動画配信 (オンデマンド視聴)

2022年

2023年

11月1日(火)~1月31日(火)

📺 動画配信講習+ライブ質疑セミナー

2022年

12月9日(金)

12月13日(火)

意匠
設計者
向け

CPDプログラム認定6単位 (予定)
JSCA建築構造士評価点対象 (予定)



木でつくる

中大規模建築の設計入門

使用テキスト『木でつくる中大規模建築の設計入門』発行：公益財団法人
日本住宅・木材技術センター (フルカラー、2022年8月発売)』

公共建築物等木材利用促進法の施行以降、中大規模木造建築物の取り組みは増えつつありますが、建築主や設計者が鉄骨造・鉄筋コンクリート造と同程度に木造を選択することは、依然として少ない状況が続いています。そのような現状の中、設計者が中大規模木造建築の実務経験を積む機会も乏しく、中大規模木造建築に特有の設計方法の知識は十分に普及していません。

本講習では、中大規模木造建築の意匠設計を行うための設計プロセスや、木材、防耐火、省エネ、耐久性等の各論、及び各構法計画の解説を行い、建築主に木造を提案する設計方法を習得して頂くことを目的としています。

(※本講習会は、オンデマンド視聴・ライブ質疑セミナーどちらも受講できます。オンデマンド視聴は、講義動画配信期間中、いつでもどこでもオンラインで講義の動画が視聴できます。)

Contents (動画配信講習+ライブ質疑セミナー) オンデマンド視聴中に頂いた質疑についてもライブ質疑セミナーで回答します。

1日目 12月9日(金) 13:00~17:30

2日目 12月13日(火) 13:00~17:30

| 章 | 内容 | 講師 |
|------------------------|----------|------|
| 第1章 | 概論 | 大橋好光 |
| 第2章 | 設計プロセス | 大倉靖彦 |
| 第3章 | 木材・木質材料 | 青木謙治 |
| ◆前半 質疑応答(ライブ) 15:00~予定 | | |
| 第4章 | 防耐火設計 | 安井昇 |
| 第5章 | 省エネルギー設計 | 赤嶺嘉彦 |
| ◆後半 質疑応答(ライブ) 17:10~予定 | | |

| 章 | 内容 | 講師 |
|------------------------|---------------|------|
| 第6章 | 耐久設計・維持管理 | 中島史郎 |
| 第7章 | 計画の基本事項 | 稲山正弘 |
| 第8章 | 計画事例1(その他建築物) | 藤田謙 |
| ◆前半 質疑応答(ライブ) 15:15~予定 | | |
| 第9章 | 計画事例2(準耐火建築物) | 桐野康則 |
| 第10章 | 枠組壁工法による計画概要 | 佐藤考一 |
| 第11章 | CLTによる計画概要 | 中越隆道 |
| ◆後半 質疑応答(ライブ) 17:10~予定 | | |



(注) 質疑応答(ライブ)は、一部の講師のみの対応になる場合もあります。

【定員】無制限 【受講料】無料 ※テキスト購入の場合、3,740円(消費税込) ※送料等は別途必要となります。

主催 一般社団法人 木を活かす建築推進協議会
共催 公益財団法人 日本住宅・木材技術センター
協力 国土交通省
運営協力 特定非営利活動法人 木の建築フォーラム
後援 公益社団法人 日本建築士会連合会(予定)
一般社団法人 日本建築構造技術者協会(予定)

本講習会は3年目となります。過去の同セミナーでテキストを購入された方も、改定箇所があるため新たなテキストの購入を推奨します。

購入されない場合、本講義動画と過去の講義テキストで不整合があることを予めご了承ください。また、WEB講習会のため安定したインターネット環境とパソコン、またはタブレット等をご用意ください。

【申込・問合せ先】

NPO木の建築フォーラム事務局 細田・田中
TEL: 03-5840-6405 FAX: 03-5840-6406

E-mail: office@forum.or.jp HP: <http://www.forum.or.jp/>

【申込方法】右のQRコードまたは下記のURLからお申込みください。テキストの発送はご入金日から1週間程度かかりますので、余裕を持ってお申込みください。

【申込URL】 <https://forms.gle/aqhF6tPh78iqfQf9>



講義動画配信 (オンデマンド視聴)

2022年

2023年

11月1日(火)~1月31日(火)

動画配信講習+ライブ質疑セミナー

2022年

11月9日(水)

11月16日(水)

構造
設計者
向け

CPDプログラム認定6単位 (予定)
JSCA建築構造士評価点対象 (予定)



木造軸組工法 中大規模

木造建築物の構造設計の手引き (許容応力度設計編)

使用テキスト『木造軸組工法 中大規模木造建築物の構造設計の手引き (許容応力度設計編)
令和4年度講習会用テキスト/発行:公益財団法人日本住宅・木材技術センター』

公共建築物等木材利用促進法の施行以降、中大規模木造建築物の取り組みは増えつつありますが、建築主や設計者が鉄骨造・鉄筋コンクリート造と同程度に木造を選択することは、依然として少ない状況が続いています。そのような現状の中、設計者が中大規模木造建築の実務経験を積み機会も乏しく、中大規模木造建築に特有の設計方法の知識は十分に普及していません。

本講習では、中大規模木造建築の構造設計を行う際に留意すべき構造設計指針や構造設計法、試験や評価方法等のポイントについて解説を行い、理解を深めて頂くことを目的としています。(※本講習会は、オンデマンド視聴・ライブ質疑セミナーどちらも受講できます。オンデマンド視聴は、講義動画配信期間中、いつでもどこでもオンラインで講義の動画が視聴できます。)

Contents (動画配信講習+ライブ質疑セミナー) オンデマンド視聴中に頂いた質疑についてもライブ質疑セミナーで回答します。

1日目 11月9日(水) 13:00~17:30

| 章 | 内容 | 講師 |
|-------------------------|--------------------|------|
| 第1章 | 構造設計の考え方と適用条件 | 稲山正弘 |
| 第2章2.1 | 使用材料-1 (軸材と面材) | 榎本敬大 |
| ◆前半 質疑応答 (ライブ) 14:40~予定 | | |
| 第2章2.2 | 使用材料-2 (接合具と接合金物) | 川原重明 |
| 第2章2.3 | 荷重・外力の算定 | 福山弘 |
| 第2章2.4 | 横架材と柱の鉛直荷重に対する断面算定 | |
| 第2章2.11 | 燃えしろ設計 | 川原重明 |
| ◆後半 質疑応答 (ライブ) 17:00~予定 | | |

2日目 11月16日(水) 13:00~17:30

| 章 | 内容 | 講師 |
|-------------------------|--------------|------|
| 第2章2.5 | 耐力壁の構造設計法 | 小谷竜城 |
| 第2章2.6 | 水平構面の構造設計法 | |
| ◆前半 質疑応答 (ライブ) 15:00~予定 | | |
| 第2章2.7 | 木造ラーメンの構造設計法 | 秋山信彦 |
| 第2章2.9 | 木造トラスの構造設計法 | 田尾文秀 |
| ◆後半 質疑応答 (ライブ) 16:55~予定 | | |

(注)質疑応答(ライブ)は一部の講師のみの対応になる場合もあります。

【定員】300名 【受講料】無料 ※テキスト購入の場合、2,840円(消費税込) ※送料等は別途必要となります。

主催 一般社団法人 木を活かす建築推進協議会
共催 公益財団法人 日本住宅・木材技術センター
協力 国土交通省
運営協力 特定非営利活動法人 木の建築フォーラム
後援 公益社団法人 日本建築士会連合会 (予定)
一般社団法人 日本建築構造技術者協会 (予定)

本講習会は3年目となります。過去の同セミナーでテキストを購入された方も、改定箇所があるため新たなテキストの購入を推奨します。

購入されない場合、本講義動画と過去の講義テキストで不整合があることを予めご了承ください。また、WEB講習会のため安定したインターネット環境とパソコン、またはタブレット等をご用意ください。

【申込・問合せ先】

NPO木の建築フォーラム事務局 細田・田中

TEL: 03-5840-6405 FAX: 03-5840-6406

E-mail: office@forum.or.jp HP: <http://www.forum.or.jp/>

【申込方法】右のQRコードまたは下記のURLからお申込みください。テキストの発送はご入金日から1週間程度かかりますので、余裕を持ってお申込みください。

【申込URL】<https://forms.gle/aqhF6tPh78iqQf9>



構造設計演習 (対面のセミナー)

【東京会場①】 AP西新宿 東京都新宿区西新宿7-2-4 (5F)
2022年 (※申込締切日: 10月30日)

11月24日(木)-25日(金)

【大阪会場①】 AP大阪茶屋町 大阪府大阪市北区茶屋町1-27 (8F)
2022年 (※申込締切日: 11月15日)

12月20日(火)-21日(水)

【東京会場②】 AP西新宿 東京都新宿区西新宿7-2-4 (5F)
2023年 (※申込締切日: 12月15日)

1月18日(水)-19日(木)

構造設計
演習

CPDプログラム認定 (予定)
JSCA建築構造士評価点対象 (予定)



木造軸組工法 中大規模

木造建築物の構造設計演習 (許容応力度設計編)

本講習は「木造軸組工法 中大規模木造建築物の構造設計の手引き (許容応力度設計編)」の講習会受講者を対象に、構造計算演習を実施し、今後各地域における中核的な構造設計者として、木造に関する相談を受けたり、地域の講習会で講師を務めることができるような人材を育成することを目的として、構造設計の演習形式で開催します。

※本講習会は、より高い構造設計能力を得るための講習会です。「木造軸組工法 中大規模木造建築物の構造設計の手引き (許容応力度設計編)」講習会 (過去を含む) を受講された方が対象となります。

また、「中大規模木造建築ポータルサイト」のWEBサイトに受講生の氏名等を掲載し、将来的に、木造建築の構造についての指導や、各地域で開催される講習会の講師等をお願いすることを想定しています。

Program (対面のセミナー)

※タイムスケジュール、内容は予定です。多少変更になる場合があります。

1日目 10:00~17:00

2日目 10:00~17:00

| 時間 | 内容 | 講師 |
|-------------|----------------------------|------|
| 10:10~12:00 | 全体概要 | 稲山正弘 |
| (昼休み) | | |
| 13:00~14:00 | トラスの概説、構造計算の全体の流れ・手順、荷重の整理 | 田尾玄秀 |
| 14:15~15:45 | 長スパン (トラス) に関する演習 | |
| 16:00~16:45 | 長スパン (トラス) に関する演習回答及び解説 | |
| 16:45~17:00 | 質疑応答 | |

| 時間 | 内容 | 講師 |
|-------------|--------------------------|------|
| 10:10~11:10 | 詳細計算法を用いた耐力壁の許容せん断耐力の評価 | 小谷竜城 |
| 11:25~12:15 | ロッキングを考慮した耐力壁の面内せん断剛性の評価 | |
| (昼休み) | | |
| 13:15~14:25 | 柱頭柱脚接合部の引抜き力の算定 | 小谷竜城 |
| 14:40~15:40 | 終局状態を考慮した耐力壁周辺部材の検定① | |
| 15:55~16:45 | 終局状態を考慮した耐力壁周辺部材の検定② | |
| 16:45~17:00 | 質疑応答 | |

【定員】各回 40名 【受講料】無料 ※ただし「演習用課題集」代、1,340円 (消費税込) ※送料等は別途必要となります。

※『木造軸組工法 中大規模木造建築物の構造設計の手引き 令和4年度 講習会テキスト』も使用しますので、別途購入をお願いします。
(令和2年度と3年度の内容から追加、変更されています。必ず令和4年度版のご用意をお願いします)

主催 一般社団法人 木を活かす建築推進協議会
共催 公益財団法人 日本住宅・木材技術センター
協力 国土交通省
運営協力 特定非営利活動法人 木の建築フォーラム
後援 公益社団法人 日本建築士会連合会 (予定)
一般社団法人 日本建築構造技術者協会 (予定)

テキストの発送はご入金日から1週間程度かかります。
また、応募者多数の場合は、本講習会の目的に応じて、都道府県毎の参加者に偏りがでないよう調整する場合があります。
※新型コロナウイルスの感染拡大により、開催日時や開催方法を変更する場合があります。予めご了承ください

【申込・問合せ先】 NPO木の建築フォーラム事務局 細田・田中
TEL: 03-5840-6405 FAX: 03-5840-6406
E-mail: office@forum.or.jp HP: <http://www.forum.or.jp/>

【申込方法】 各会場の申込締切日までに、右のQRコードまたは下記のURLからお申込みください。
【申込URL】 <https://forms.gle/aqhF6tPh78iqTQf9>



国立研究開発法人 建築研究所監修
「木質耐火部材を用いた木造耐火建築物設計マニュアル2022」
 オンライン講習会

(一社)日本木造耐火建築協会は「木質耐火部材を用いた木造耐火建築物設計マニュアル」に新たな大臣認定を16種類追加し、計30種類収録した2022年版を発刊します。10月から来年2月まで、本マニュアルを用いたオンライン講習会を開催することをお知らせします。

2018年に発刊したマニュアルでは、協会が取り扱う「せっこうボード被覆燃え止まり型木質耐火部材」の仕様説明、関連法規、技術基準、耐火避難規定、木造耐火建築物の設計事例、各社団体が取得した大臣認定、異種構造との取り合い等を包括的に示しています。

今回の2022年版では、2018年以降の建築基準法関連法規における防・耐火関連規定の改正部分の改訂や、協会が運用する新たな大臣認定、設計事例、検証事例、大臣認定部材の取り合いを追加掲載することで、木造耐火建築物を設計する実務者の皆様が必要とする情報や事例が整備され、実施設計に十分活用できる実用的なマニュアルとなっております。この機会に是非ご受講頂きたく、ご案内申し上げます。

■改定内容

1. 2018年以降の建築基準法関連法規における防・耐火関連規定の改正部分の改訂
2. 木質耐火部材を用いた木造耐火建築物の設計事例の追加
3. 木耐建が運用する新たな大臣認定の追加
4. 大臣認定部材の取り合いの例示
5. 新たな検証事例の追加 等

■開催日

2022年10月6日(木)、10月19日(水)、11月9日(水)、11月24日(木)
 2023年1月12日(木)、1月24日(火)、2月8日(水)、2月21日(火)

■プログラム

1. 主催者挨拶
2. 中大規模木造建築の最新動向 (東京都市大学 名誉教授 大橋好光氏)
3. 技術仕様について (日本木造耐火建築協会 技術部)
4. マニュアルの運用について (日本木造耐火建築協会 事務局)

※ 全体で約3時間ほどです。

■ご用意いただくもの

インターネット環境

※ オンラインセミナーになりますので、安定したインターネット環境をご用意ください。

■受講料(マニュアル代込み)

会員①、会員②、会員③、特別賛助会員 新規受講:22,000円(税込)、再受講:11,000円(税込)
 特別会員(省庁、都道府県、市町村) 新規受講、再受講:無料

※ 再受講は、受講修了証の有効期限内(前回受講から5年以内)に限ります。

有効期限を経過した場合は、新規受講となります。

■受講お申込みについて

本講習会は事前申込み制となっております。

協会HP(<https://mokutaiken.or.jp/seminar/>)より手順をご確認頂き、お申込み下さい。

■講習会の申し込み期限

当協会ホームページより、申込みを受付けます。



受講お申込みは
 こちら▼



（一社）日本木造耐火建築協会 について

当協会は、会員相互が連携し、木造建築のマーケットを拡大することで、地域産木材（国産木材）の需要増加を図り、森林整備をすすめ、雇用の拡大や地域経済の活性化に資することを目的とし活動しています。2022年1月時点で500以上の産学官民団体にご加入頂いており、木造耐火技術の運用、マニュアル講習会やセミナー・見学会の開催、各種情報提供などを行っております。詳細な活動内容はQRコードよりご確認ください。

